

基礎調査票



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

統計法に基づく基礎統計
牛乳乳製品統計

調査年	都道府県	管理番号	分類符号	工場

記入者氏名

・網掛け部分は記入の必要はありません。

1 経営組織

1：会社
2：農業協同組合
3：個人・その他

2 常用従業者数（12月31日現在）

人

3 生乳の送受乳量及び処理内訳（12月の月間）（トン単位で記入してください。）

単位：t

区 分	受 乳 量				他工場・ 処理場への 送乳量	
	計	生産者・集乳所から		他工場・処理場から		
		県 内	県 外	県 内		県 外
12月の月間						

区分	生乳の処理内訳								
	総処理量	牛乳等向け	うち、 業務用向け	乳製品向け	うち、 チーズ向け	うち、 クリーム向け	うち、 脱脂濃縮乳 向け	うち、 全乳濃縮乳 向け	減
12月の月間									

4 牛乳等の生産量及び出荷状況（1月～12月）

（キロリットル単位で記入してください。なお、乳飲料、はつ酵乳及び乳酸菌飲料には、生乳から加工して製造したものだけでなく、購入した乳製品から製造したものも含め全て記入してください。）

単位：kl

区分	飲用牛乳等生産量							乳飲料	はつ酵乳	乳酸菌飲料
	計	牛乳	うち、業務用	うち、 学校給食用	加工乳・ 成分調整牛乳	うち、業務用	うち、 成分調整牛乳			
1月～12月										

飲用牛乳等の県外出荷の実績
又は予定の有無（1月～12月）

有る：1
無し：2

5 飲用牛乳等の容器容量別生産量（10月の月間）（キロリットル単位で記入してください。）

単位：kl

区分	計	ガラスびん		紙製容器		その他
		500ml未満	500ml以上	500ml未満	500ml以上	
牛乳（10月の月間）						
加工乳・成分調整牛乳（10月の月間）						

6 生産能力（12月31日現在）

区分	生乳の 貯乳能力 （t）	飲用牛乳等 （l/h）	はつ酵乳 （l/h）	粉乳 （kg/h）	バター		クリーム （kg/h）	チーズ		れん乳 （kg/バット）
					連続式 （kg/h）	バッチ式 （l/バット）		連続式 （kg/h）	バッチ式 （l/バット）	
生産能力（12月31日現在）										

7 乳製品の生産量（1月～12月）及び年末在庫量（12月31日現在）

（キログラム単位で記入してください。ただし、アイスクリームはキロリットル単位で記入してください。

なお、生産量及び在庫量には、生乳から加工して製造したものだけでなく、購入した乳製品から製造したものも含め全て記入してください。） 単位：kg

区分	全粉乳	脱脂粉乳	調製粉乳	ホエイ パウダー	うち、カゼイン 含有量 25%未満		バター
					うち、カゼイン 含有量 25～45%	うち、カゼイン 含有量 45%以上	
生産量（1月～12月）							
在庫量（合計）（12月31日現在）							
在庫量（国産）（12月31日現在）							
在庫量（輸入）（12月31日現在）							

区分	クリーム	チーズ	れん乳		加糖れん乳	無糖れん乳	脱脂加糖れん乳	乳脂肪分8% 以上のアイスクリーム （単位：kl）
			うち、直接消費用 ナチュラルチーズ	うち、 プロセスチーズ				
生産量（1月～12月）								

注：年末在庫量については、本社が複数の工場・倉庫分を一括で把握している場合は記入する必要はありません。

8 プロセスチーズ原料用ナチュラルチーズ使用量（キログラム単位で記入してください。）

単位：kg

区分	国産	輸入
使用量		

注：月末在庫量については、本社が複数の工場・倉庫分を一括で把握している場合は記入する必要はありません。

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
牛乳乳製品統計

牛乳乳製品統計調査
月別調査票（本社用）
（令和 年 月分）



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

・網掛け部分は記入の必要はありません。

調査年	調査月	都道府県	管理番号	工場

記入者氏名

乳製品の月末在庫量（キログラム単位で記入してください。）

単位：kg

区分	全粉乳	脱脂粉乳	バター
在庫量（合計）			
在庫量（国産）			
在庫量（輸入）			

区分	ホエイパウダー	うち、タンパク質含有量25%未満	うち、タンパク質含有量25～45%
在庫量（合計）			
在庫量（国産）			
在庫量（輸入）			

注： 月末現在で、倉庫に在庫として存在している乳製品の実数量を記入してください。
帳簿上の動きではなく、実際の荷動きについて記入してください。